



月刊 竹田通信

竹田地域協議会報

竹田地域協議会
令和元年 11月30日発行
TEL・FAX：44-2535
E-mail：
takedakyougikai@gmail.com

ミニデイ交流会 落語 & 芋煮会

11月26日(火)協議会では、ミニデイ交流会として「落語 & 芋煮会」を開催しました。当日は大阪府出身の落語家露の棗(つゆのなつめ)さんをお招きして、巧みな話芸でたっぷり1時間楽しませていただきました。その後は竹田の新米と里芋を使った芋煮で、役員含め約60人の参加者が楽しいひと時を過ごしました。



ご協力いただいた皆様ありがとうございました



福山の小谷さんより5種類のお米をいただき、食べ比べもしました。

教育民生部 軽登山 ~泉山~

教育民生部では、11月6日(水)に秋の軽登山を実施しました。今回の行先は岡山県鏡野町の「泉山(いずみがせん)(1,209m)」でした。この日の参加者は16名。最初から急な登りに挫折しそうになりながら、いいお天気と紅葉に励まされ頂上に到着。頂上でおにぎりとお昼御飯、そしてマウンテンコーヒー。頂上からの眺めはよく大山も見えましたよ。



うど畑の除草作業を実施しました

11月17日(日)今年最後のうど作業を実施しました。今回は産業振興部員・理事共都合の悪い人が多く9名と少ない人数でしたが枯れた枝の始末をし、1年間の作業を終えました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



お疲れさまでした

視察研修に行ってきました

協議会

11月14日(木)・15日(金)協議会では徳島県三好市を訪問し、小学校統合の活用実態を学びました。三好市は、四国の中央部に位置し、吉野川と急峻な山に囲まれた人口約26千人の市。少子化の進行で小学校統合を余儀なくされ27校の廃校舎が発生。これらの廃校舎は地域での活用や財政負担等に限界があり、その処理に苦慮していたが「廃校舎活用の基本方針」を策定し全国に公募。現在8校舎で民間起業者たちが活動。地域住民と起業者との連携、地元雇用など過疎地域に熱気を吹き込んでいます。これらの実態を2日間にわたり視察。その中で東京から移住し「ハルとケデザイン舎」でカフェと保育施設を運営している植本さんとの懇談や、祖谷の溪谷を活用した「自然共生型アウトドアパーク祖谷」の査察もおこなうなど盛りだくさんで実りの多い視察研修でした。



市役所の方も2日間同行



ハルとケデザイン舎

みんなあつまれ～月一会の開催!

月一会 12月の開催についてお知らせします

日時：12月19日(木) 10時より

場所：竹田公民館

内容：そば打ち&そばつゆ

参加費：300円

申し込み締め切り：12月13日(金)

募集人員：先着20名

老若男女どなたでも参加できます。

今年最後の月一会、年越しそばにはちょっと早いですが、打ちたてのおいしいそばを食べて

1年を締めくくりましょう!!

たくさんの方のご参加お待ちしております。

ざっこの会

11月7日(木)琴浦町「古布庄地域振興協議会」へ15名で視察研修に行ってきました。閉園となった保育園舎の利用許可を得、地域の活性化につながる事業の実施やコミュニティ拠点としての活用を行ってられました。活動内容は介護予防に効果があるいきいき百歳体操や琴浦体操の実施、トレーニングマシンを使った体力作り。手作りのお菓子や軽食を食べながら情報交換やおしゃべりを楽しんだりする「高齢者サークル」。優れた技術や豊富な経験を持つ地域の人材を活用した絵手紙教室や竹細工教室の開催。また、そば作りや週に1度のワンコインランチなどたくさんの活動をしてられました。この取り組みを今後の竹田地域の参考にできたらと思いました。



会長の馬野さん



トレーニングマシンを体験

11月月一会は柚子三味ポン酢・羽二重煮・柚子茶でした。参加者は15名。早速作ったポン酢でなべ料理も楽しみました。



竹田地域協議会

事務局勤務日 月～金曜日 9時～13時

事務局員 小椋 電話&FAX(0858) 44-2535